

平成24年 社長年頭挨拶

平成24年1月4日
住友不動産株式会社
社長 小野寺 研一

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、東日本大震災をはじめ、幾多の自然災害が大きな被害と深い悲しみをもたらしました。被災された方々には改めてお見舞い申し上げるとともに、復興に向けた取り組みが加速することを心から願います。

日本経済は、震災で寸断されたサプライチェーンが驚異的な回復を遂げた矢先に、円高や欧州の国家債務危機問題などが足かせとなり、未だ停滞しています。補正予算と増税が決まり、政府の施策が動き出した今、復興需要が景気回復を牽引することを期待したいと思います。

当社グループは、今期、6期連続の経常利益1千億円超えがほぼ確実な情勢となっております。今年迎える第五次中期経営計画の最終年度では、目標に掲げた「増収増益路線」への復帰を果たし、次期中計に弾みをつけなくてはなりません。

従業員数も1万人を超え、組織の重要性がますます高まっております。今一度原点に立ち返り、報告、連絡、相談、いわゆる「報・連・相」をしっかりと実行していただきたい。

厳しい環境下ではありますが、中計を成功させて、さらに次のステージに進めるよう、今年も皆で力を合わせ、元気に頑張りましょう。

以上